

# 鹿児島県漁海況週報

平成23年10月6日発行(9月29日～10月5日)  
第2424報【旧暦：9月3日～9月9日/月齢1.7～7.7/潮汐：中潮～小潮】



鹿児島県水産技術開発センター  
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号  
TEL: 0993-27-9212, FAX: 0993-27-9218  
HP: <http://kagoshima.suigi.jp/>

## 【海況】

### ○黒潮北縁域(薩南～カラ群島海域)

黒潮北縁域は10月4日現在、屋久島御崎の南5マイル付近にある。

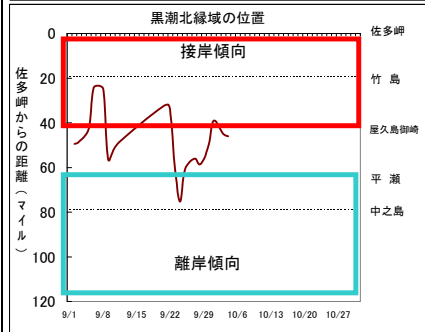
### ○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は10月4日現在、68マイル付近にある。

### ○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、黒潮流域、佐多岬、竹島、笠利崎、与論で0.2～2.9℃降温し、その他の海域では0.1～0.7℃昇温した。

平年比較では、笠利崎で“かなり低め”、黒潮流域、竹島、与路島、与論で“やや低め”、甌海峡で“やや高め”、その他の海域で“平年並”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	27.1	-0.2	-0.6	やや低め
鹿児島	25.0	+0.2	-0.0	平年並
佐多岬	25.4	-0.7	-0.4	平年並
竹島	25.8	-0.9	-0.6	やや低め
屋久島御崎	26.7	+0.5	-0.0	平年並
中之島	26.9	+0.2	-0.1	平年並
笠利崎	25.5	-0.5	-1.2	かなり低め
与路島	26.7	+0.1	-0.5	やや低め
与論	26.7	-0.6	-0.6	やや低め
甌海峡	26.0	+0.7	+1.1	やや高め

鹿児島ー那覇定期客船観測は10/4～5  
串木野ー甌定期客船観測は10/5

## 【漁況】

### ○定置網

西薩南部海域では、サワ(200g)が1日のみ12トンの入網。大隅半島東部海域では、週計で41統がツダガツオ、サハ類中、ウルメイワシ主体に37トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でチウオ、マアジ、マルソダ主体に12.6トンの入網。

### ○キビナゴ刺網

甌島海域では、5～10箱/隻・日の漁。西薩南部海域では、15～20箱/隻・日の漁。種子島海域では、2～8箱/隻・日の漁。

### ○トビウオロープ曳網

種子島海域では、中ヒを50箱/統、屋久島海域では、中ヒを15～95箱/統、セトビを1箱/統の漁。

### ○ブリ銅付け

甌島海域では、5kgサイズを50尾/統・日の漁。鹿児島湾口部薩摩半島側では、3～7kgサイズを70～100尾/統・日、2.5～12kgサイズを50尾/統・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では、3～3.5kgサイズを150尾/統・日の漁。

(まき網、専受網、カツオ平釣の漁況は下記の表に記載しています。)

### 業種別・漁港別水揚げ状況

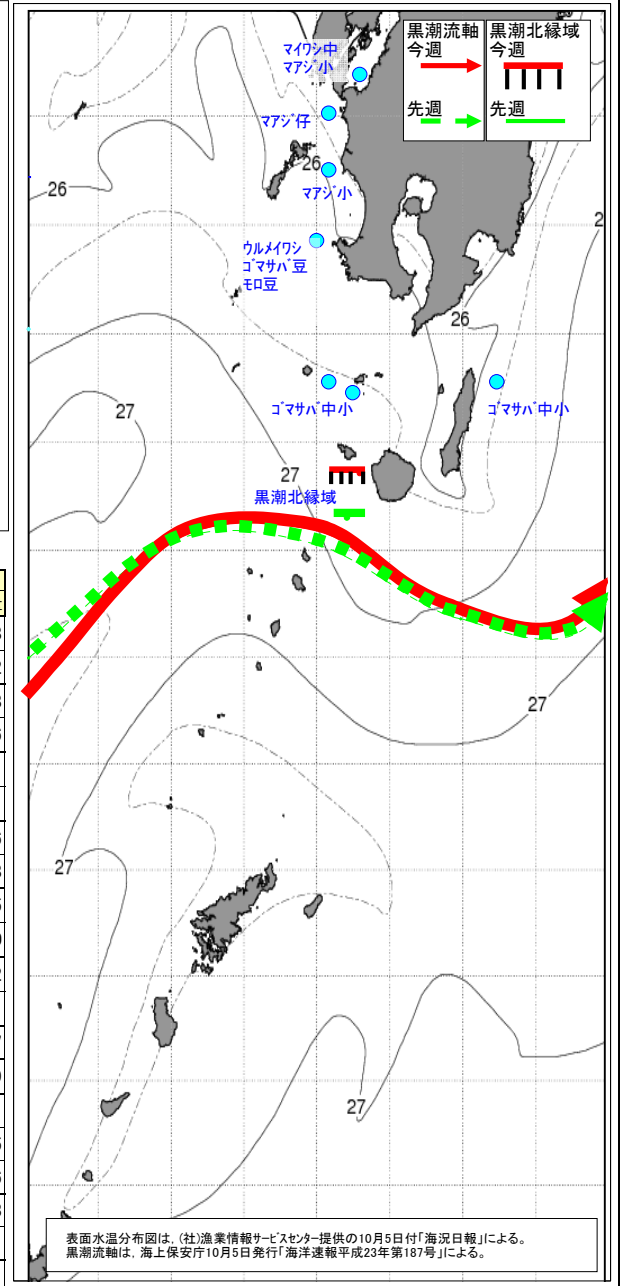
漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	※前年同期(第2376報)					
						1日1統	前週隻数	前週漁獲量	前年同期隻数	前年同期漁獲量	
旋網	阿久根	大	0	—		—	5	76	1	28	
		中	15	83	長島 阿久根沖 串木野沖	マアジ仔23 マイワシ中16 マアジ小16	5.5	22	120	18	72
	枕崎	大	6	658	野間池沖	ウルメイワシ48 ゴマサハ豆29 モロ豆22	109.7	7	595	7	388
		中	17	639	野間池沖 種子島東 梅吉 硫黄島沖	ウルメイワシ31 ゴマサハ中小25 ゴマサハ豆22	37.6	17	576	22	816
	内之浦	中	0	—			—	0	—	0	—
	山川	中	0	—			—	0	—	0	—
計	大	6	658			109.7	12	671	8	416	
	中	32	722			22.6	39	696	40	888	
東海旋網	阿久根	0	—			—	0	—	1	25	
	枕崎	0	—			—	1	82	3	200	
棒受網	阿久根	52	74	阿久根沖 長島	ウルメイワシ20 サハ類小20 マアジ仔19	1.4	88	280	44	62	
	内之浦	3	7		ウルメイワシ90 ムロアジ11	2.3	0	—	3	11	
定置網	内之浦	41	37		ツダガツオ29 サハ類中17 ウルメイワシ9	0.9	42	37	43	27	
刺網	阿久根	大	0	—		—	0	—	0	—	
		小	0	—			—	0	—	1	15
	枕崎	海旋	0	—			—	2	1,129	2	666
		山川	中	3	22		カツオ小62 キハダ33	7.3	0	—	11
	瀬戸内	海旋	0	—			—	0	—	0	—
		小					—				

### ○パシウカジキ情報

定置網では、西薩南部海域で25kgサイズが多い日で11尾、鹿児島湾口部薩摩半島側で25kgサイズが多い日で11尾の入網。流し刺網では、甌島海域で20kgサイズが多い日で7尾、西薩南部海域で25kgサイズを週計で40尾、鹿児島湾口部大隅半島側で18～25kgサイズが週計で30尾の漁。

### ○その他

甌島海域では、一本釣りでケンサキカ(150～200g)を30kg/隻・日の漁。西薩海域では、ごち網でマダイ(0.2～2kg)を20kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、底曳網でヒゲナガエビを多い船で300kg/日の漁。奄美南部海域では、延縄の3日操業でチウオ(0.8～2kg)を20～150尾/隻、チカキントキ(0.7～1kg)を100尾/隻、ナンヨウキン(0.8～1.5kg)を30尾/隻、ムツ(0.8～1kg)を80尾/隻、一本釣りの4日操業でキハダ(30～50kg)を8尾/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の10月5日付「海況日報」による。  
黒潮流軸は、海上保安庁10月5日発行「海洋通報平成23年187号」による。